



〒245-0006 横浜市泉区西が岡 1-28-1 TEL 045-813-0221 (代) FAX 045-813-7448 (地域医療連携室)
URL <http://shinzen.jp>

胆石・ヘルニア外来開設のお知らせ

外科部長 亀山 哲章

平成 24 年 7 月より、毎週火曜日午後に「胆石・ヘルニア外来」を外科外来にて開設致しました。

当院では毎年 120 ～ 150 人の患者さんが、胆石及びソケイヘルニアのために手術を受けています。この 2 疾患に対する手術件数は、外科手術件数の 4 割強を占めています。

当院で外科治療を受けられる方には、少しでも負担が少なく、傷も小さな治療を提供したいと考え、胆石症に対しては、平成 21 年 5 月より、ソケイヘルニアに対しては、平成 22 年 2 月より単孔式腹腔鏡手術を導入しております。

単孔式腹腔鏡手術は、一つの孔から行う手術であり、術後ほとんど傷が見えなくなるものです。当院では、胆嚢疾患、ソケイヘルニア、腹壁癒痕ヘルニア、虫垂炎、大腸癌、胃癌など多くの疾患に対して単孔式腹腔鏡手術を行っています。その中でも、胆石、ソケイヘルニア、腹壁癒痕ヘルニア、虫垂炎などの良性疾患に対しては、積極的に単孔式腹腔鏡手術を行っています。胆石では、200 例、ソケイヘルニアでは 80 例を超える単孔式腹腔鏡手術件数を行っています。



単孔式腹腔鏡手術の様子

ソケイヘルニアに対する手術は、TAPP といわれる術式を行っています。単孔式腹腔鏡手術にて行う TAPP は、腹膜閉鎖の手技が煩雑となりますが、独自の工夫をすることによって手技の難易度を下げること

に成功しています。また通常はメッシュの固定が必要となりますが、我々は self-gripping mesh を使用することによって、メッシュの固定を必要としない手技を確立しました。この手術手技は、内視鏡外科学会雑誌 2012 年 1 月号に掲載されています。また 2012 年ヨーロッパ内視鏡外科学会にて、EURO-TANKO というレクチャーコースにて講演する機会を頂きました。



術後の傷跡も目立ちません

胆石やソケイヘルニアを患っているすべての患者さんが手術を希望するわけではありません。この「胆石・ヘルニア外来」では、病気について詳しく、丁寧に説明させて頂き、患者さん一人ひとりに合わせた治療を提示し、手術が必要な患者さんには、より傷が目立たない、ダメージの少ない単孔式腹腔鏡手術を提供していきたいと思っています。

胆石やソケイヘルニア、腹壁癒痕ヘルニアを患っている方で、より傷が目立たない手術を希望される場合、是非、当外来へご紹介下さい。宜しくお願い致します。

新任医師のご紹介

泌尿器科（6月着任）



所属科・氏名
泌尿器科医長
河合 正記

卒業大学
横浜市大卒

専門分野
泌尿器癌手術

外科（7月着任）



所属科・氏名
外科医長
宮田 量平

卒業大学
慶應大学卒

専門分野
肝・胆・膵外科

よろしくお願ひ致します

平成24年度 大腿骨頸部骨折地域連携パス担当者会議



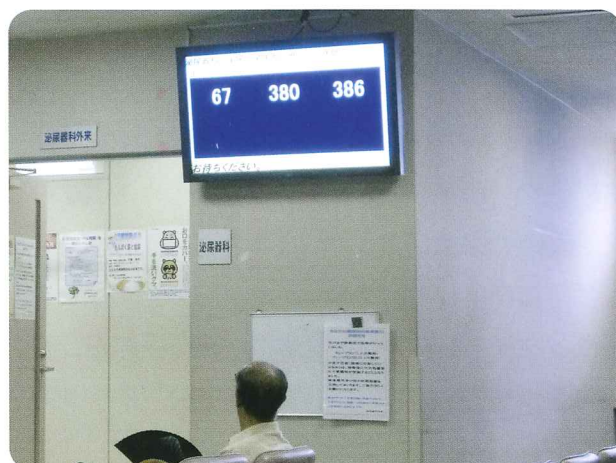
平成24年7月18日（水）19:00～当院2階講堂において「平成24年度第1回大腿骨頸部骨折地域連携パス担当者会議」を開催しました。

参加施設は、新戸塚病院、戸塚共立リハビリテーション病院、ふれあい東戸塚ホスピタル、国際親善総合病院に加え、今年度より新たに南大和病院、介護老人保健施設リハパーク舞岡の2施設が加わりました。

平成23年度の実績とデータ解析の報告、運用にあたっての意見交換が活発に行われました。

電光掲示板を設置しました

診察までの待ち時間の目安として、外来待合室に電光掲示板を設置しました。各科受付時にお渡しするカードに記載されている番号が診察医師ごとに電光掲示板に表示されます。



感染症看護専門看護師

現在、専門看護師は国内に 10 領域 795 名が在籍しており、感染症看護分野は国内に 15 名のみとなります。私は、助産師業務を行いながら、2011 年に「感染症看護専門看護師」の資格を取得し、神奈川県においては第 1 号となりました。

感染症看護は対象が幅広く、院内の患者さんやご家族だけでなく地域の医療機関や施設も対象となり、その役割は重責であると感じております。院内においては、手術部位感染症や血流感染、人工呼吸器関連感染等のサーベイランスの分析やコンサルテーションも行っております。また、助産師として、この資格を保持しているのは国内にひとりということもあり、講師活動や研究活動、学会発表を行い、昨



感染症看護専門看護師
中村 麻子



感染防止ラウンド風景
(左から 2 番目)

年はシンポジウムの講演や雑誌投稿の依頼を受け、未熟ながらも取り組ませて頂きました。

当院では、今年度より感染防止対策室を発足させ活動を開始しました。医師や看護師、他職種と連携を密にとりながら、現場での感染対策を支援することを目指し日々活動しております。

深め、周囲の方々の協力を得ながら泉区を中心とする地域全体の感染対策が行えるよう、取り組んで参りたいと思います。また、周産期医療においては、医療の高度化に伴い、感染対策がより重要になってきています。助産師として専門看護師として周産期の感染対策が発展するよう、これからも自己研鑽して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

今後は、少しでも多くの方々に正確な情報と対策をお伝えできるよう経験や知識を



低出生体重児の感染防止ケア

専門看護師とは・・・特定分野の経験を積んだ看護師が、高度な技術や知識を深めるために、看護系大学大学院修士課程を修了し、実務研修を積んだのち、日本看護協会の資格試験に合格した看護師のことです。

第109回 院内学術講演会

講演 うしみメンタルクリニック 院長 牛見 豊 先生
やよい台内科・皮フ科 院長 大河内 宏記 先生

開催日時 平成 24 年 10 月 10 日 (水) 19:30 ~ 20:30

開催場所 国際親善総合病院 2 階講堂

共催 泉区医師会 / 国際親善総合病院

※テーマ等詳細につきましては改めてご案内致します



International Goodwill Hospital

お問い合わせは地域医療連携室までお願いします。
また、ご意見やご要望がありましたらご連絡頂ければ幸いです。

TEL 045-813-0221 (代) 内線 2600
FAX 045-813-7448 (地域医療連携室)

緑園内科・循環器科クリニック

住所：横浜市泉区緑園 5-29-10

相鉄いずみ野線 緑園都市駅を降り、緑豊かで閑静な高層マンションを抜けて徒歩 10 分。緑園クリニックビルの 2 階に「緑園内科・循環器科クリニック」があります。今回、長谷川 晴喜院長先生にお話を伺う事ができました。



Interviews



長谷川 晴喜院長

●緑園内科・循環器科クリニックを開院されたのはいつからですか？

平成 12 年 11 月に開院しました。ちょうどこのクリニックビルができた頃です。

●緑園都市を選ばれた理由は？

開院の 10 年位前から緑園都市に住んでおり、こちらにクリニックビルができるという事で入りました。

●周りに新興住宅街があるので、受診に来られる方の年齢層は若い方が多いのでしょうか？

若い方が多いですね。住宅街ができてから 10 数年経って開院したので、その頃はまだ患者さんがとても若く 40 代・50 代の方が多かったです。日曜日の午前中も診察を行っているので、日曜日にしか来られない方にも利用していただいています。

クリニックの隣には小学校もありますので、小学生のお子さんとも拝見しており、インフルエンザ等の予防接種も行っています。昔は若い方が多く来られていましたが、年々高齢の方も増えています。

●動脈硬化症や高脂血症の方が多いのでしょうか？

動脈硬化症や高脂血症の方が病気になって診察にいらっしゃっています。高血圧や糖尿病、コレステロールの高い方、狭心症になってしまった方などを中心に診察をしています。

●往診をされているとの事ですが、もともと診ておられる方の往診ですか？新規でお願いされる方もいますか？

新規の依頼は 2～3 名ほどで、あとはクリニック近くのグループホームや老人ホームの施設に入っている方を協力医という形で、月・火・水・金のクリニックの休憩時間に往診を行っています。定期的な訪問と、依頼があれば行っています。

●診療にあたり長谷川先生が大切にされていらっしゃることはありますか？

僕の専門は総合内科専門医で内科全体を総合的に診ています。予防注射や健康診断、急性・慢性の病気、診ている方の在宅診療まで、地域のホームドクターとしての役割を果たしていきたいと考えています。

●受付に盲導犬のお写真がありましたか？

自宅で 2～3 ヶ月目から 1 歳まで、将来盲導犬候補となるワンちゃんの里親をボランティアで行っています。現在 3 代目の里親を行っていて、1 代目は青森県で盲導犬として仕事をしています。



クリニック待合室



盲導犬「キャティー号」

●最後に当院への要望がありましたらお聞かせ下さい

特にはないですね。いつも FAX 検査予約などありがたく利用させてもらっています。

それに、急を要する患者さんを診ていただきたい時に連絡をすると、電話交換室から担当医師へ電話を取り次いでくれるのがすごく良いですね。

長谷川先生 今後ともどうぞよろしくお願ひします